

園児が初釜行事

あま・木田幼稚園

茶道の初釜行事が9日、あま市の木田幼稚園で開かれた。茶道教室による年始めの恒例行事で、今年で16回目。表千家の長沢円さん(写真)が講師を務め、年長園児21人が参加した。

茶室で主人側に座つた園児は、まず温めた釜からひしゃくでお湯をくみ上げ、茶わんに入れた。その後、茶せんで手早く抹茶をたてると、運び役の園児が客側に座つた園児の前に運んだ。長沢さんは「背筋をぴんとさせて」などと所作をアドバイス。園児は抹茶を味わうと、ゆっくりと茶わんを畳に置いた。三輪鋼太郎ちゃんは「抹茶をたてるところがうまくできて、楽しかった」と話した。



初釜行事でお茶をたてる園児

ら=あま市の木田幼稚園で